

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	福島県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	福島県田村郡小野町立夏井第一小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	0	6	8
児童数	12	15	15	8	18	13	0	81	

研究の概要

1. 研究主題

「確かな学力」の向上をめざして(算数科) ～個に応じる学習活動の展開と支援～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

実施学年	全学年
研究教科	算数科
* 昨年度の研究成果と児童に対する実態調査の結果等を踏まえ、児童の理解の状況に差が出やすい教科である算数科を全学年で共同研究することとした。	

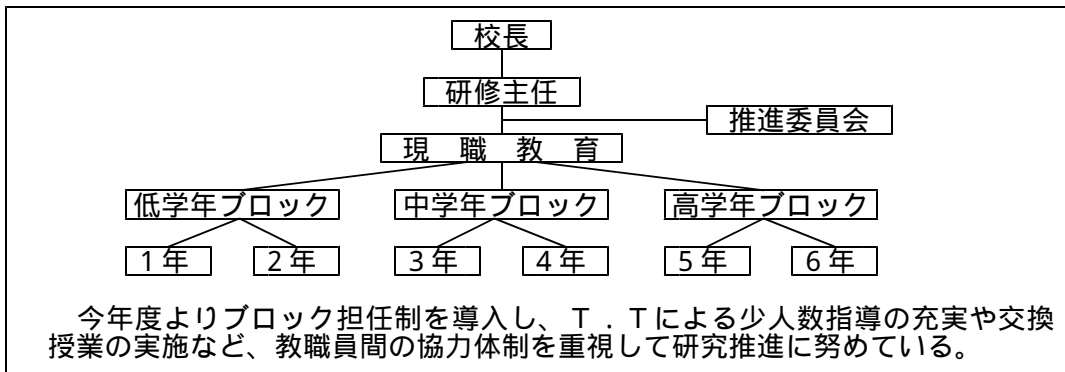
(2) 年次ごとの計画

平成14年度	研究の基礎固めの段階 望ましい学習過程、学習活動、評価の在り方などについての文献研究 教師、児童に対する調査、検討 学習環境の整備 第1次案の作成(指導計画・指導案・データの収集)
--------	--

平成15年度	<p>テーマ 『確かな学力』の向上をめざして ～個に応じる学習活動の展開と支援～</p> <p>研究の見通し 算数科を中核とした教科指導において個に応じた学習活動が展開できる単元構想や共に学ぶ学習活動を工夫し、さらに日常指導や環境整備の工夫を行っていけば、児童一人一人に確かな学力が身に付き意欲的に学習に取り組む児童が育成できるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 ア 個に応じた授業の充実(個に応じる学習指導の充実、単元構想の工夫、共に学ぶ学習活動の工夫など) イ ブロック担任制の試行(ブロック交流・合同授業、交換授業など) ウ 人的・物的な環境の整備(月時間割編成の工夫、情報交換、研修等) * 研究の深化にともない、研究の内容・方法等がより明確となったため。</p>
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 『確かな学力』の向上をめざして ～個に応じる学習活動の展開と支援～</p> <p>研究の見通し 算数科の学習において、「共に学ぶ学習」を基調として「個」と「集団」の学習の充実を図る支援を工夫し、相互に有効な関連づけを図ることができれば、児童一人一人に確かな学力が身に付き意欲的に学習に取り組む児童が育成できるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 ア 共に学ぶ学習活動への支援の工夫(個と集団の学習の充実、基礎・基本の分析と指導内容の重点化、課題追究への支援のあり方など) イ 個と集団の学習の有効な関連づけ方などの工夫(共に学ぶ場の設定、興味・関心及び習熟度に応じた学習方法・形態等の工夫など) ウ 人的・物的な環境の整備(月時間割編成の工夫、情報交換、研修等)</p>
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

「表現・処理」と「知識・理解」についての伸びが全学年で見られた。
T・Tの活用や交換授業の実施など、少人数指導や個に応じた指導方法についての研究に深まりが見られた。

2. 今後の課題

児童の実態をとらえた指導体制の整備と社会変化に対応できる教育（授業展開・単元構想・指導方法など）を確立すること。
これまでの研究で見出された学習形態・指導体制を類型化し、効果的な学習形態・指導方法の活用を体系づけていくこと。

学力等把握のための学校としての取組

- (1) 定期的な学力調査の実施
5月 NRT学力検査 12月 CRT学力検査
- (2) 児童の実態把握に関する調査の実施
研究授業等にもなう事前アンケート、レディネス・テストなど

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成14年度夏井第一小学校算数科授業研究会を県中域内小・中・高校教員を対象として平成15年2月21日（金）に開催した。
平成15年度夏井第一小学校算数科授業研究会を県中域内小・中・高校教員を対象として平成15年10月17日（金）に開催した。
民間教育雑誌（小学館「教育技術」）より本校の研究内容に関する紹介文の執筆依頼があり、同雑誌7・8月号に紹介記事が掲載された。
授業研究開催後、郡内の複数校より教育課程編成等に関する問い合わせ及び情報提供の依頼を受ける。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無